

住民意向調査速報版（双葉町）の公表について

原発事故による避難者等に対する住民意向調査について、双葉町の住民を対象とした調査結果を取りまとめました。

1. 調査概要

双葉町

調査主体	復興庁、福島県、双葉町
調査対象	全世帯主（3,115世帯）
実施期間	平成30年10月29日～11月14日
回答者数	1,495世帯（回収率48.0%）

2. 調査結果のポイント

別紙のとおり

本件連絡先
（原子力災害復興班）担当：中島
電話：03-6328-0250（直通）

双葉町調査結果のポイント

- ・現在の居住状況や今後の居住意向、今後の生活において求める支援等の把握を目的に実施。
- ・復興庁、福島県、双葉町の共同調査は7回目。
- ・帰還の意向については、平成29年度の調査と比べて、
 - ・「戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」が微減(▲0.9%)。
 - ・「まだ判断がつかない」が微減(▲0.5%)。
 - ・「戻らないと決めている」が微増(+0.4%)。

(1) 帰還の意向

戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)	10.8% (11.7%)
まだ判断がつかない	25.6% (26.1%)
戻らないと決めている	61.5% (61.1%)

※(カッコ)書きは、それぞれ前回調査(H29.10)結果

(2) 帰還を判断するために必要なこと(上位抜粋)

医療・介護福祉施設の再開や新設	56.7%
住宅の修繕や建て替え、住宅確保への支援	49.1%
商業施設の再開や新設	29.0%
更なる放射線量の低減	26.1%
どの程度の住民が戻るかの状況	20.1%

※帰還の意向で「まだ判断がつかない」と回答した方のみ回答

(3) 戻らないと決めている理由(上位抜粋)

避難先で自宅を購入または建築し、将来も継続的に居住する予定だから	54.5%
医療環境に不安があるから	49.5%
家が汚損・劣化し、住める状況にないから	46.4%
生活に必要な商業施設などが元に戻りそうにないから	41.6%
水道水などの生活用水の安全性に不安があるから	40.4%

※帰還の意向で「戻らないと決めている」と回答した方のみ回答

(4) 双葉町とのつながりを保ちたいか

そう思う	66.1%
わからない	25.6%
そう思わない	4.5%

※帰還の意向で「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ回答